# 陶材の松風から全てのセラミストの方々へ
# スタンダードツールのお知らせ

## 特にオールセラミックス用陶材築盛に最適！

# Ceramosonic S

Ceramosonic Condenser

# セラモソニックS

陶材作業用ウルトラソニックコンデンサー

SHOFU INC.

セラモソニックSは、振動板にタッチすると超音波コンデンスが始まる省エネ設計のコンデンサーです。安定した微細な振動が、型崩れを気にせずスピーディな水分コントロールを可能にして思い通りに築盛できます。
また、適度にコンデンスされた陶材はフレームとの焼き付きが良くなるため、浮き上がりや引けを極力抑えられ形態修正もスムーズ。
超音波コンデンスによる適度な陶材密度により、美しい築盛層界面が表現できるので天然歯のような明るく透明感のある補綴物が得られます。

## タッチセンサー

●振動板に触れると素早い反応で、自動的に超音波振動を開始し、スムーズに築盛作業が行えます。

AUTO：振動板に触れる度に5秒間作動する省エネモード
CONT：120秒の連続モード

## 気孔（率）の減少や築盛層界面の混ざりが少ないので 明るく透明感のある天然歯のような色調を再現

●超音波による安定したコンデンスにより、陶材形態を維持しつつ陶材密度を適度に高くすることでイメージ通りの微細な築盛が可能です。
細やかなマメロン形状の付与やボディからトランスルーセントまでの陶材層をくっきりときれいに築盛でき、明るく透明感のある補綴物が得られます。

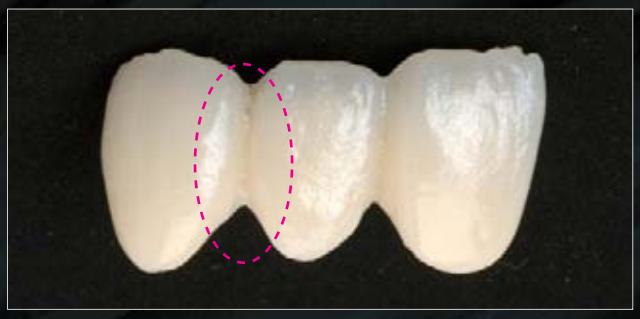
セラモソニックSにてコンデンス

ハンドコンデンス

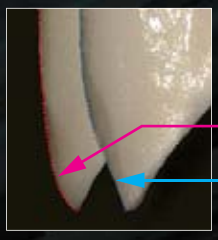
※層構成が見やすいよう染料を濃くしています。

## コンデンスは焼成にも影響

●オールセラミックス用陶材は、一般的に引け率が大きいとされていますが、セラモソニックSによる微細で安定したコンデンスにより、焼き付が良好で浮き上がりや引けを極力抑えます。



一次焼成（セラモソニックSにてコンデンス）



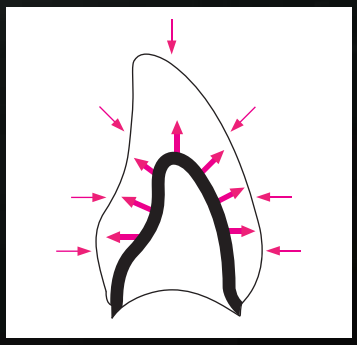
一次焼成（ハンドコンデンス）

●振動の強さはダイヤル一つで無段階に変えられ、目的に合わせて自由にコントロールできます。

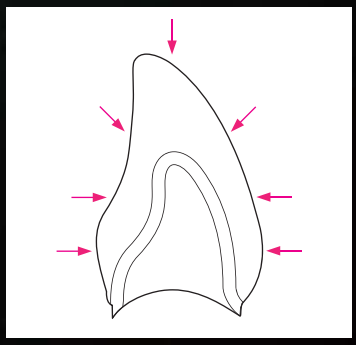
### ～超音波コンデンスがオールセラミックス用陶材に有効な理由～

一般的に、物質を焼成するときは熱源に近いところから焼けていきます。メタルセラミックスの場合は、メタルフレームの熱伝導性が高く金属と陶材の界面からも焼成が始まるため、外側と内側の両面から一気に焼成され焼き付が良いとされています。

一方、オールセラミックスフレームは熱伝導性が低いために、主に熱源に近い外側から焼成が始まり、フレームと陶材の界面からの焼成は時間がかかることになります。従って、オールセラミックスフレームは、焼成収縮による浮き上がりや引けが生じやすい傾向にあると言えます。しかし、セラモソニックSの超音波で緻密にコンデンスし、陶材密度を適度に高くすることでフレームへの焼き付を良好な状態にして焼成収縮を最小に抑えることができます。その結果、オールセラミックスフレームでも浮き上がりや引けをできるだけ抑えることができます。



メタルセラミックス



オールセラミックス

## 用途

金属焼付用陶材、オールセラミックス用陶材築盛時のコンデンス

## 包装・価格

**セラモソニックS**
一台

【仕様】
型　　式：SCC-S
定格電源電圧：AC100V-110V±10%、50/60Hz
電 源 入 力：28VA（100V）
消 費 電 力：14W
発 振 周 波 数：27.5kHz±10%
外 形 寸 法：約W160×D140×H110（mm）
本 体 質 量：約1.0kg

## 関連商品

歯科金属焼付用陶材
ヴィンテージ ハロー

アルミナコーピング用
オールセラミックス陶材
ヴィンテージ AL

ジルコニアフレーム用
オールセラミックス陶材
ヴィンテージ ZR

陶材焼付用金パラジウム合金（ノンシルバー）
オーロラ51

陶材焼付用金・パラジウム・銀合金
アポロ50

陶材作業用
陶材作業用具メタルボンド用セット

本仕様は改良のため予告なく変更することがあります。
カタログに記載の価格は2007年12月現在の標準医院価格（消費税抜き）です。

ご使用の際は取扱説明書をよく読んでお使いください。

世界の歯科医療に貢献する
株式会社 松風
●本社：〒605-0983京都市東山区福稲上高松町11・TEL（075）561-1112㈹
http://www.shofu.co.jp
●支社：東京（03）3832-4366 ●営業所：札幌（011）232-1114/仙台（022）713-9301/名古屋（052）709-7688/大阪（06）6252-8141/福岡（092）472-7595